

環境・CSRレポート

2015年度上期



神戸ポートピアホテル

神戸ポートピアホテルの概要

神戸ポートピアホテルの事業の概要は、つぎのとおりです。

1. 事業者名及び代表者氏名

株式会社神戸ポートピアホテル

代表取締役社長 中内 仁

2. 所在地

本 社：兵庫県神戸市中央区港島中町 6 丁目 10 番地 1

事業所

(1) レストラン「ジョリポー」

神戸市中央区港島 1 丁目 1-3

神戸学院大学 B 号館 1 階

(2) 和食&日本酒「さけやしろ」

神戸市中央区下山手通 1 丁目 1 番 5 号

フジヤビルディング 1 階

(3)「アラメゾン」そごう神戸店

神戸市中央区小野柄通 8-1-8 そごう神戸店本館地下 1 階

(4) チャイニーズダイニング「香膳」

神戸市中央区加納町 2 丁目 3 番 6 号

(5) 首都圏営業

東京都千代田区鍛冶町 1 丁目 9 番 11 号

石川 C O ビル 3 階

3. 事業内容

ホテル業、飲食店営業等

<http://www.portopia.co.jp>

4. 事業の規模

資本金	45億円
年間売上	9,171百万円(2014年度)
従業員数	704名(うちアルバイト、パートタイマー318名)
延床面積	
本館	62,295,110 m ²
南館	39,229,040 m ²
ポートピアホール	10,696,870 m ²
立体駐車場	10,815,247 m ²

5. 事業年度

4月～3月

神戸ポートピアホテルの歴史

神戸ポートピアホテルは、2015年3月9日に開業34周年を迎えました。

1981年3月	神戸ポートピアホテル開業
1985年6月	駐車場棟竣工
1988年3月	神戸ポートピアホテル南館開業
1991年8月	サイパン・ポートピアホテル・コーポレーション設立
1997年3月	国際会議場「ポートピアホール」を開業
2002年5月	本館25～28階を全面改装し、エグゼクティブフロア「オーバルクラブ」として営業開始
2001年6月	ガスタービンコージェネレーションシステム導入
2004年8月	客室カードキー連動節電システム導入
2005年12月	防火対象物点検報告の特例認定を受ける
2005年8月	デリカテス「アラメゾン」オープン
2005年9月	ダイニングカフェ「SOCO」オープン
2007年2月	厨房15箇所に節水装置導入
2007年4月	神戸学院大学内にレストラン「ジョリポー」オープン
2008年3月	神戸環境マネジメントシステム（ステップ2）認証取得
2008年5月	G8環境大臣会合が当ホテルを主会場に開催
2010年3月	正面玄関車寄せ照明、メインラウンジ光天井照明をLEDに変更
2011年2月	ティーラウンジ照明をLEDに変更
2011年8月	本館1,2階ロビー照明、本館地下1階正面玄関の庇イルミネーション、天井ダウンライトをLEDに変更
2012年5月	防災管理点検報告の特例認定を受ける
2012年7月	ひょうごユニバーサル社会づくり賞を受賞
2012年9月	神戸市中央区下山手通に、和食&日本酒「さけやしる」をオープン
2012年10月	神戸市環境奨励賞を受賞
2012年11月	社団法人兵庫県緑化推進協会より、「緑の募金」への寄付に対し、感謝状が授与される。
2013年4月	南館4階に神戸串あげ「SAKU」をオープン
2013年4月	兵庫県緑化推進協会より、「緑の募金」への寄付に対し感謝状が授与される。（2回目）
2013年10月	兵庫県緑化推進協会より、「緑の募金」への寄付に対し感謝状



- が授与される。(3回目)
- 2014年3月 鉄板焼「但馬」リニューアルオープン
- 2014年8月 神戸市水上消防署より「適マーク」を交付される。
- 2014年9月 チャイニーズダイニング「香膳」オープン

経営理念、社訓

神戸ポートピアホテルは、経営理念に「社会的責任」「お客様第一主義」「効率的経営」を掲げ、また、従業員の心構えとして社訓を定め、日々の活動指針としています。

【経営理念】

社会的責任

ホテルの公共的使命を自覚し、奉仕の精神をもって社会の発展、生活文化の向上に寄与する。

お客様第一主義

会社の繁栄はお客様の信頼と支持によることを銘記し、信用の蓄積に努める。

効率的経営

会社の発展と従業員の豊かな生活を目指して効率的経営に徹する。

【社訓】

- 一．親切、丁寧、感謝の気持ちで、お客様に奉仕します。
- 一．能力の向上に励み、誠心誠意職責を果たします。
- 一．理解と信頼を深め、明るい職場づくりに協力します。

CSR(企業の社会的責任)

企業には、ステークホルダー(利害関係人)、すなわちお客様、株主様、協力会社そして従業員などの満足度向上に努めなければならない社会的責任(CSR)があります。神戸ポートピアホテルでは、経営理念、社訓を日々の経営で実践しながら企業の社会的責任を果たすため、つぎのような体制をつくっています。

1. 経営品質向上プログラムの取り組みにより、ビジョン「私たちは、ホスピタリティとメディカルコンベンションでアジアのリーディングホテルを目指します」の実現に努めています。
2. 神戸環境マネジメントシステム(KEMS)ステップ2の認証を取得して、環境経営を実践しながら、環境負荷低減活動に取り組んでいます。
3. 「安全・安心」のための各種社内訓練の実施は、「安心してご利用いただけるホテル」の実現とともに、コンプライアンスの推進にも寄与しています。そのため、環境講習会、防災訓練、食品衛生講習会などのさまざまな具体的取り組みを実施しています。
4. 情報の共有化を推進するとともに、社内規定等を整備・実行して従業員に周

知徹底することにより、コンプライアンスとコーポレートガバナンスの向上に努めています。

5. 「環境管理委員会」「労働安全衛生委員会」「コンプライアンス委員会」「品質管理委員会」などの組織により課題の解決に努めています。

経営品質向上プログラム

1. 経営品質向上プログラムの取り組み

2008年7月に取り組みを開始し、2009年6月より全社運動として本格的な活動を展開しています。

「経営品質チャレンジプロジェクトチーム」(フラッグシップ会議)が中心となって、当社の目指すべき方向、ビジョンを定めて経営品質の向上に努めています。



ビジョン

「私たちは、ホスピタリティとメディカルコンベンションでアジアのリーディングホテルを目指します。」

ポートアイランドのコンベンションセンターの中核に位置し、国際会議場「ポートピアホール」、神戸で最大規模の宴会場「大輪田の間」を擁する経営資源を最大限に活用してコンベンションの誘致に努めています。「コンベンション」の中でも、特に成長分野であり地元経済への波及効果の大きい「メディカルコンベンション」誘致を重点戦略として取り組んでいます。

2. 関西経営品質賞奨励賞、優秀賞を受賞

ビジョンにもとづくさまざまな取り組みの展開が評価され、2011年4月には「2010年度関西経営品質賞奨励賞」を受賞いたしました。さらに2014年4月には「2014年度関西経営品質賞優秀賞」を受賞いたしました。

3. 会場別国際会議件数 ホテルで単独1位に

日本政府観光局(JNTO)の2010年度国際会議統計の開催件数(1月から12月)で、当ホテルは全国でホテル単独1位になりました。2011年度は全国3位となりましたが、2012年度には、2年ぶりにホテル単独1位となりました。さらに2014年度は再びホテル単独1位となり、2015年度もホテル単独1位が見込まれています。

4. ビジネスコンベンションからプライベートコンベンションへ

ビジネスコンベンションに参加されたすべてのお客様に対し、ホスピタリティ溢れる接客と組織の力で当社の良さをアピールしています。

一方、地元の方をターゲットに、ビジネスだけでなくプライベートでのホテルのご利用=プライベートコンベンションへとつなげ、リピート客となっていたため、神戸の魅力を提案しながら「個にあわせたおもてなしのサービス」を高めていく仕組みをつくり、リピーターの拡大に努めています。

環境への取り組み

1. KEMSステップ2の認証を取得

神戸ポートピアホテルは、2008年3月、神戸環境マネジメントシステム（KEMS）ステップ2の認証を取得いたしました。「地球環境にやさしいホテル」を目指して、「環境経営マネジメントシステム」を構築・運用しています。

株式会社神戸ポートピアホテル環境宣言

基本理念

弊社は、兵庫県神戸市の海上都市ポートアイランドに位置し、1981年のオープン以来、「企業の社会的責任」を柱のひとつとして、地域社会に支えられて経営してまいりました。従業員一同は、いまや企業の社会的責任として地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、持続可能な社会を目指して、あらゆる面で環境負荷の低減に配慮する「地球環境にやさしいホテル」をめざしてまいります。

方針

神戸ポートピアホテルは、ホテル業、飲食店営業等の活動、製品及びサービスの環境負荷を低減するために、次の方針に基づき環境マネジメントシステム活動を推進して地球環境との調和を目指します。

当社の活動、製品及びサービスに係わる環境影響を常に認識し、環境汚染の予防を推進するとともに、環境マネジメント活動の継続的改善を図ります。当社の活動、製品及びサービスに係わる環境関連の法的及びその他の要求事項を順守します。当社の活動、製品及びサービスに関わる環境影響のうち、以下の項目を環境管理重点テーマとして取り組みます。

- (1) 省エネルギーの推進
- (2) 省資源とリサイクルの推進
- (3) 「地球環境にやさしいホテル」を目指すための環境教育の推進
- (4) 環境への配慮の推進
- (5) 地域社会との調和

一人ひとりが環境負荷低減活動を積極的に実践できるように、この環境宣言を全従業員に周知するとともに一般の人々が入手できるようにします。

神戸市の環境改善活動に積極的に参画します。上記の方針達成のために、目標を設定し、定期的に見直し、環境マネジメント活動を推進します。

制定日 2007年12月1日

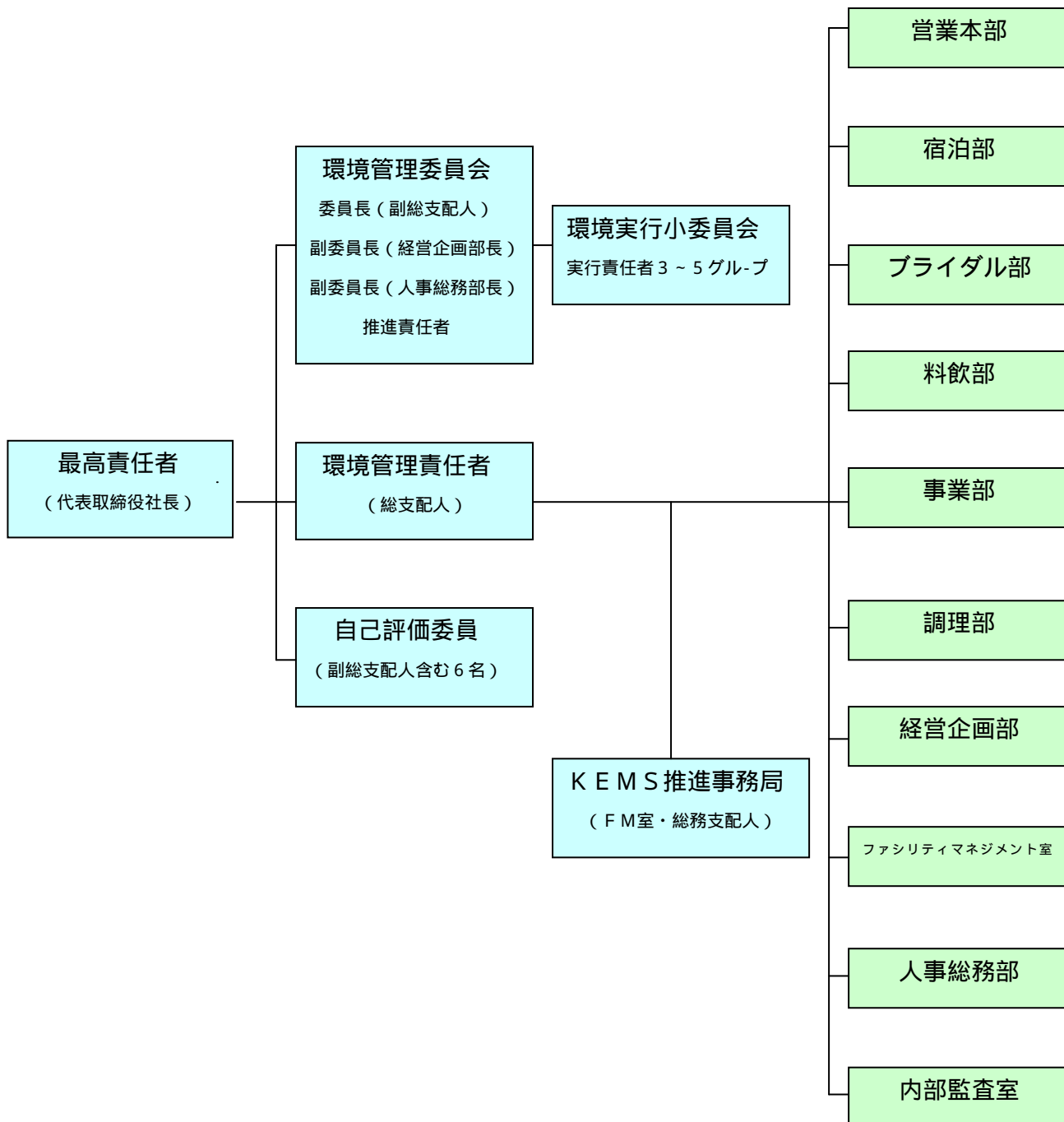
改訂日 2010年10月1日

株式会社神戸ポートピアホテル
代表取締役社長 中内 仁

□環境マネジメント体制

最高責任者のもと、各部署に推進責任者（部長） 実行責任者（支配人、料理長）を任命し、環境改善活動に取り組んでいます。

また、各部署ごとに独自の部門改善目標を設定して取り組みを行っています。



□ 環境マネジメントシステム認証取得

審査登録機関：こうべ環境フォーラム

登録種類：KEMSステップ2

登録日：2008年3月31日

登録番号：KEMS2 - 0087

□ 環境活動の取り組み施策と評価

5つの環境改善目標の2015年度上期の達成度はつぎのとおりです。

環境改善目標	具体的施策	2015年度上期		達成度	評価
省エネルギーの推進 電気、ガス、水道使用量の削減 (原単位で2012年比2%削減)	1. 空調・照明の適正管理は、各部チェックリストで行う	目標 4.02 Kg-CO2/人	実績 3.41 Kg-CO2/人	% 117.9	A
	2. 省エネパトロールの実施 主要設備機器(電気、ガス)の巡回点検を1ヶ月に2回実施する				
省資源とリサイクルの推進 可燃ごみの減量 (原単位で2014年比2%削減)	1. 分別排出ルール徹底 必ずごみ指定袋で排出	0.184 Kg/人	0.210 Kg/人	87.6	C
省資源とリサイクルの推進 資源ごみ回収量の増加 (2014年比2%増)	2. OA紙の削減 3. 保管場所の指定 4. 計量・記録の実行	5,220 kg	5,750 kg	110.2	A
「地球環境にやさしいホテル」を目指すための環境教育の推進	1. 年2回の環境講習会の開催	1回	1回	100.0	A
環境への配慮の推進 事務用品、消耗品のグリーン購入シェアアップ (エコ商品購入金額シェアで70%をめざす)	1. 購入商品の検討(費用対効果の検討) 2. 購入時期の計画	70%	76.6%	109.4	A
地域社会との調和 ホテル周辺の美化運動	1. 毎月1回の美化活動の実施	6回	6回	100.0	A

評価基準 A：良好(100%以上) B：やや不足(90%以上～100%未満) C：不適合(90%未満)

5つの全社環境改善目標

1. 省エネルギーの推進

(1) 電気

夏の節電対策

電力の需給逼迫が予想される 2015 年 7 月 1 日から 9 月 30 日までの期間、平日の午前 9 時から午後 8 時まで、つぎの節電対策を全スタッフの協力体制で実施しました。

- ・ 本館、南館の客用エレベーターは、台数を制限して運用しました。
- ・ フロントロビーのメインラウンジの光天井の照明を50%消灯しました。
- ・ ゲストスペースの室温を、23 から24.5 に設定変更しました。
- ・ 従業員スペースの室温を、25 から27.5 に設定変更しました。
- ・ レストラン閉店後や宴会場の使用を終了したときは、すぐに消灯するように徹底しました。
- ・ 2015年5月1日から10月31日まで、「夏のエコスタイル」を実施して、省エネルギーに努めています。



各部署での節電の取り組み

- ・ 宴会場、レストランの照明、空調は、片付け作業終了後、速やかに消灯して無駄な電力消費をなくすよう、各部署の実行責任者が管理標準を定めて管理をおこなっています。
- ・ 客室フロアでは、リネン類の倉庫等の不使用時消灯を徹底しています。
- ・ その他、各部署の事務室では蛍光灯にプルスイッチをつけて必要のない照明はこまめに消灯する工夫をしています。

ガスタービンコージェネレーションシステム

ポートピアホテルでは、CO₂ 排出量がより少ないガスタービンコージェネレーションシステムを導入して発電を行うとともに、その廃熱を空調用熱源、給湯に利用しています。



LED導入の推進

メインラウンジ光天井、本館1、2階ロビー、メンバーズサロンをはじめ、館内各所や客室へのLED導入を進め、省エネルギー、CO₂の削減に努めています。



従業員ロッカー室に人感制御LED採用

従業員ロッカー室の照明には、人感制御により不在時には照度が10%にまで減光されるLEDを採用しています。これにより、従業員不在時の省エネルギーの推進に努めています。

客室カードキーに節電システムを導入

客室（一部を除く）のカードキーは、お客様が入り口のキーポケットに差し込んである間のみ通電する仕組みとなっています。これにより不在時の空調の運転による電力消費を防いでいます。



省エネ電球

客室内の照明は、可能なものは電球を白熱球からLEDに順次変更して、省エネルギーをはかっています。

(2) ガス

厨房では、調理の中断時、弱火のままで放置するのではなく、必ず種火にして、ガスの消費が必要最小限となるよう努めました。

(3) 水道

- ・客室フロアでは、グラス類の洗浄時に水を流し放しにしないよう徹底しました。
- ・厨房や食器洗浄場においても水の流し放しはしないよう努めました。
- ・15箇所の厨房に節水装置を導入しています。

2. 省資源とリサイクルの推進

(1) ごみの分別回収の徹底

ごみは15品目に分別して、本館地下2階の塵芥処理室内の決められた場所に回収して、ごみの分別とリサイクルの推進に努めています。また、ごみは塵芥処理室内に備え付けのはかりで計量・記録し、正確なごみの排出量を把握しています。

(2) 食品ごみのリサイクル

年間約140トン排出される食品ごみは、外部の食品リサイクル会社により飼料化され、畜産農家で飼料として使われています。

(3) 賞味期限の管理

各レストラン・厨房では、賞味期限の週一回点検を実施して賞味期限切れ食品を発生させない体制をつくっています。

(4) エコキャップの取り組み

従業員がペットボトルを回収箱に投入する際には、「キャップをはずしてから捨てる」運動を実施しています。キャップを回収し再資源化を促進することによりCO2



の発生抑制に寄与できると同時に、売却益で感染症に苦しむ開発途上国の子供たちにポリオワクチンを届けることができます。2015年4月から2015年9月までの半年間に、31,000個（ワクチン約40人分）のキャップを回収いたしました。

（５）廃食油のリサイクル

厨房から出る廃食用油（年間約30トン）は、その約80%が配合飼料に、約20%は工業用脱脂酸（石鹸、タイヤ、レザー等の原料となります）にリサイクルされています。

（６）客室アメニティ

客室内アメニティのシャンプー・リンス、ボディソープ・ハンドソープは、小口の使い捨て容器から詰め替え式ボトルに変更して、石鹸や容器の廃棄量を削減しています。ボトルの注入ねじ部分は安全と衛生のため、収縮フィルムで密封しています。



（７）連泊のお客様へ シーツ・タオル類再使用のお願い

水質汚染の防止と節水に貢献するため、連泊のお客様のシーツ、タオル類は、ご希望の方のみ交換しています。

交換をご希望の際には、備え付けのカードでお知らせ頂いています。

また、トイレトーパーは最後までご使用頂き、小さなエコへのご理解とご協力をお願いしています。

（８）ＯＡ用紙使用量の削減

両面印刷、集約印刷の活用やＯＡ用紙裏紙の有効利用により、使用量削減につとめています。

（９）雑誌、パンフレット、シュレッダーごみのリサイクル

年間約10トンが排出される雑誌、パンフレット、封筒などの雑がみやシュレッダーごみは、専用の回収場所を設けてリサイクルに出されています。

3. 「地球環境にやさしいホテル」を目指すための環境教育の推進

当社では、上期、下期の年2回、全従業員を対象に環境講習会を開催しています。上期は2015年9月10日、11日の両日、講師に 京都駅ビル開発株式会社常務取締役 高浦敬之様をお迎えして環境講習会を開催しました。この講習会は、「京都駅ビルの二酸化炭素排出量」削減の取り組み」と題して、京都駅ビル様が実施されている熱源改修プロジェクトの経緯とその背景についてご説明頂きました。

京都駅ビルを100年間維持していくとともに、環境基準をクリアするためのプロジェクトで、来年開業35周年を迎える当社にとりましても、改修を進めていくうえで大変参考となるお話を伺うことができました。両日で約1

60名が参加いたしました。



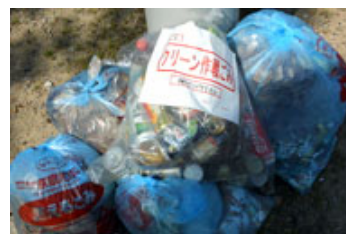
4. 環境への配慮の推進

仕入れ部門では、事務用品を中心にエコ商品を優先的に購入しました。

2015年9月末現在のエコ商品購入金額シェアは、76.6%となっています。

5. 地域社会との調和

毎月1回、ボランティアの従業員をメンバーとして、ホテル周辺の美化清掃を実施しました。2015年4月から2015年9月までの半年間に、延べ447名が参加しました。



安全への取り組み

1. 防火防災優良認定

神戸ポートピアホテルでは消防機関より、防火対象物点検報告の特例と、防災管理点検報告の特例の認定を受けています。防火・防災優良認定証をフロントロビーに掲出しています。



2. 「防火基準適合証」(適マーク)

一定規模以上のホテル、旅館からの申請にもとづき、消防法、建築基準法に適合しているか消防署が審査し、防火上安全であると認めた施設に適マークが交付されています。利用者に安全情報を提供するもので、安全な旅館、ホテルの目安としてされています。



3. 防災訓練、消防訓練の実施

お客様に安心してポートピアホテルをご利用いただくため、毎月2回、実際にホテルの宴会場や客室を使用して従業員の防災訓練、消防訓練を実施しています。地震発生時のお客様の安全確保、津波警報が発令された場合の避難誘導や、火災発生時の消火活動の訓練を実施しています。

4. 全社地震防災訓練の実施

2014年11月4日(火曜日)、神戸地方が震度6強の地震に襲われた場合を想定した全社地震防災訓練を実施いたしました。

この訓練は、社長、総支配人をはじめ、自衛消防隊組織本部隊の各班長、各地区隊の地区副隊長など約100名が参加し、フロント事務室に対策本部を設置して、フロントロビー、宿泊部屋、宴会場、上層階レストラン、国際会議場ポートピアホールを使用して、実際に非常放送を流しながら避難誘導、初期消火、通報連絡等の訓練を実施いたしました。

神戸市の人工島ポートアイランド地区に立地する当ホテルは、津波は最大で4.2メートルの高さが予測されるため、津波警報が発令された場合2階以上のフロアにお客様に避難していただく訓練も実施いたしました。(当ホテルは海面より8.4mの高さに立地しておりますが、安全のためお客様には1階より上の階に避難していただきます)



5. 市民救命士講習

ポートピアホテルでは、AED（自動体外式除細動器）を2台設置しています。全従業員が万が一の際AEDを正確に操作できるよう、AEDを使った市民救命士講習を定期的に社内で開催しています。この講習は、神戸市水上消防署のご指導により養成された社内インストラクターにより運営されています。

2015年3月現在で約600名の従業員が市民救命士の資格を取得しています。

6. コンプライアンス研修

コンプライアンス（法令遵守）は、企業が社会的責任を果たす上で最も基本となるもののひとつです。

定期的にコンプライアンス研修を実施し、法令遵守だけでなく社内規則や経営理念の周知徹底を図ります。



7. 食の安全

ホテルにとって「食の安全」は重要なテーマのひとつです。

毎月1回、外部の検査機関と人事総務部が館内のレストラン、厨房を巡回し、不備箇所があれば改善を指導し、食の安全の向上につとめております。また各レストラン、厨房では、食品の賞味期限を定期的（毎月あるいは週1回）にチェックして賞味期限切れの食品を使用しないように努めています。さらに年2回、調理、レストランサービス従事者を対象として食品衛生講習会を開催し、食品衛生知識の向上に努めております。

8. 品質管理委員会の設置

メニューの表示適正化や、アレルギーについてのお客様への適切な情報提供を徹底するため、コンプライアンス委員会のメンバーを中心とした「品質管理委員会」を新たに設置しました。毎月1回、定例会議を開催して改善策を

話し合い実施していくことにより食の安全を確保する体制を強化しております。また、2014 年 1 月に「食の安全 管理基準書」を作成して、衛生管理、品質管理や緊急時の対応について、全従業員の意識の向上とマニュアルの浸透を図っています。

9. グリストラップの巡回点検

毎月 1 回、ファシリティマネジメント室と人事総務部により、館内のレストラン・厨房のグリストラップ（55 か所）を巡回点検して、清掃状況を確認して下水の汚染防止に努めています。

10. B C P の策定

地震等の自然災害、火災、新型インフルエンザ・食中毒等の感染症や、個人情報漏洩事故が発生した場合の、発生から事業の完全な復旧までの手順を定めた BCP（Business Continuity Plan、事業継続計画）を 2011 年 11 月に制定しました。その内容は、地震防災編 感染症編 個人情報漏洩対策編 火災編の 4 編から成り、いざというとき従業員が速やかに対応できる社内体制をめざしています。

社会貢献活動

1. ひょうごユニバーサル社会づくり賞を受賞

2012年7月31日、兵庫県公館でひょうごユニバーサル社会づくり推進大会が開催されました。席上、神戸ポートピアホテルは、嚙下食や、宗教・主義・食文化の違いに対応した食の提供、車いすで過ごせるように設計したユニバーサルルームなどの整備を通じた、全ての利用者に対応できる環境づくりへの取り組みにより、「ひょうごユニバーサル社会づくり推進会議会長賞」(会長 井戸敏三兵庫県知事)を受賞しました。

これは市内の他ホテルに先駆けて当社が最初に受賞したもので、「ユニバーサル社会」を目指した先導的な実践活動に表彰されるものです。

2. 2012年度神戸市環境奨励賞を受賞

2012年10月17日(水) 神戸市産業振興センターでエコについて楽しく学べ、情報交換や交流が図れるイベント「KOB Eエコタウンフェスタ」が開催されました。このなかで、神戸ポートピアホテルは、廃棄物の削減等の環境負荷の低減に取り組むとともに、地域企業・住民と協力し、まちの美化活動に取り組むなど地域の環境保全向上に大きく貢献しているとして、神戸市の矢田市長より2012年度の「神戸市環境奨励賞」を受賞しました。

これからもKEMSの活動を通して、環境負荷の低減や、地域の環境保全向上に努めてまいります。

3. 「エコロジー連泊ステイ」宿泊プラン 売上から緑の募金への寄付に対し感謝状が授与されました

2012年11月28日(火) 社団法人兵庫県緑化推進協会が運営する「緑の募金」への当社からの寄付金(約12万円)に対し、会長の兵庫県の井戸知事より感謝状を授与されました。

これは、当社が販売しているエコ宿泊プラン「エコロジー連泊ステイ」の宿泊代金の一部(おひとり500円)を植林・植樹活動に生かしていただくため寄付したものです。

また、2013年4月16日(火)、2014年10月23日(木)にも「緑の募金」への寄付に対して感謝状を授与されました。

ご宿泊代金の一部を緑の募金に寄付するという宿泊プランの主旨に賛同してご利用頂きましたお客様各位に改めてお礼を申し上げます。



4. 周辺ちょこっと清掃

毎月1回行っているホテル周辺の美化清掃活動とは別に、経営品質向上の取り組みのひとつである社会貢献活動として、プロジェクトチームメンバーが中心と



なって、15 分間だけの簡易清掃活動「周辺ちょこっと清掃」を 2011 年 6 月から毎月 1 回実施しています。

5. 神戸「チャイルド・ケモ・ハウス」へ自動販売機の売り上げを寄付

当社は、2013 年 4 月に開設されました「チャイルド・ケモ・ハウス」(所在地：神戸市 ポートアイランド地区)を運営する「公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金」に対し、運営の支援をおこなっています。

ケモ・ハウスは、小児がんの子供とその家族が治療中でも共に生活のできる環境を整えた我が国初となる小児がん専門治療施設で、当社ではケモ・ハウス仕様の飲料自動販売機を 1 台、福利厚生施設内に設置して、飲料 1 本につき 10 円を基金に寄付しています。



6. 「救急協力者」表彰

2014 年 6 月 23 日(月) 神戸市水上防火安全協会より「救急協力者」として表彰を受けました。

この表彰は、住民等への応急手当の普及や、救急広報活動に積極的に活動支援を行っていると評価頂いての受賞です。

今回の受賞を機に、より一層お客様の安全に取り組んでまいります。

従業員とともに

1. 社長メッセージ、ビジョン朝礼

毎月1回、月初めに、社内LANを使って「社長メッセージ」を全従業員に配信して、経営トップの思いを伝えています。また、毎朝の朝礼は、毎日全社共通のテーマで朝礼を行い、情報の共有を行っています。

2. より安全な職場環境をめざして

毎月1回、より安全な職場環境を目指して、労働安全衛生委員会を開催しています。また毎週1回、委員会メンバーが各職場の巡回を実施し、発見した危険箇所は速やかに改善して、労働災害の防止に努めています。

3. 従業員表彰制度

四半期ごとに、全従業員の中から、特にすぐれた働きをした従業員を「エクセレントスタッフ」に選び、全社会議の席上で表彰しています。

また、年間を通じて最もすぐれた業績を残した従業員を「エクセレントスタッフ・オブ・ザ・イヤー」に選び、従業員のスキルの向上と高い目標への挑戦意欲の向上を目指しています。

4. 情報共有

社内LANにより経営情報、財務情報などの社内公開情報は、全従業員が共有しています。

また、普段一緒に仕事をすることがない従業員が集まって、あらかじめ決められたテーマについて話し合う

「ポートピア楽座」や、お客様情報、各部署の情報、地域情報、従業員からの提案を社内LAN上で公開する「情報メモッピー」で、従業員の情報共有化と意識の向上を図っています。



5. 資格取得の奨励

従業員一人ひとりの能力向上を図るため、語学、サービス、調理等に関する資格取得を奨励しています。

対象となる資格の取得者には、資格手当を支給しています。

環境・CSRレポートについてのお問い合わせ先

神戸市中央区港島中町6丁10目番地1

神戸ポートピアホテルKEMS推進事務局

T E L : 078—303 - 5214

F A X : 078—302 - 1137

e-mail : soumu@portopia.co.jp